

樟の庭

第 239 号

令和2年(2020年) 8月25日

大阪市立新北野中学校

KUSUNONIWA KUSUNONIWA KUSUNONIWA KUSUNONIWA KUSUNONIWA



たくま

～逞しく成長する2学期に～



例年の半分ほどの夏休みでしたが、その間にも生徒たちはそれぞれ勉強や部活動等で大きく成長したと思います。これから始まる2学期もなかなか先が見通せないことも多いでしょうが、焦らず慌てず日々の時間を大切に、1学期と同様にコロナウィルス感染症や熱中症の予防対策を取りながら、元気に学校生活を送ってほしいと思います。

2学期のスタートにあたり、始業式で生徒たちに「自分をどう成長させていくか」について次のような話をしました。自分を成長させるためには大切なことが4つあります。

1つ目は、「自分を認める」ことです。



自分を認めることができないと、自分の成長や変化に気づかなくなります。人は自分のことを他人より優れているとか、特別であるというふうに思うことが多いですが、そうではなく、まだまだ不完全である、未熟であると思うことが必要です。その思いが自分を認めることにつながります。そして、そのためには仲間から自分のことを受け止めてもらうことが必要ですし、逆に仲間のことも受け止めることが大切です。

2つ目は、「自分を見直す」ことです。



自分が何かを仲間に伝えるときに「こうしてくれ」と言っても、自分自身も仲間と一緒にやろうとしないなら、口先だけで伝わりません。自分がどんな人間かを見つめなおし、不足しているところや不備な点を補おうと努力する姿を仲間に見せることが大切です。

3つ目は、「夢を持つ」ことです。



夢とは、将来実現したい願いであり理想のことですが、人間は時に迷ったり、恐れたり、心配したりする弱い心を持っています。特に何か新しいことを始めるときには、その弱い心が邪魔をして、前に踏み出せないことがあります。夢を持つことで、少々の辛さにも打ち勝つ勇気を持つことができるはずです。

最後に4つ目は、「反省する」ことです。



反省とは、自分の長所と短所に気づくことです。反省することで、長所は伸ばし、短所は改めることができます。また、反省する際には「ごめんなさい」と素直に謝ることで、人のつながりを良好にすることができます。さらに「ありがとう」と言えれば、もっといい関係ができるはずです。

こうして、生徒たちのさらなる成長を願っています。

(校長 風間 浩)